



The Rotary Club of Yahata West Japan

# WEEKLY REPORT



2020. 9. 25 NO.2568

八幡西ロータリークラブ



Rotary Opens Opportunities  
ロータリーは  
機会の扉を開く

2020～2021年度  
会長 谷 良樹  
副会長 波多野正信  
幹事 紙上 義全

《会報委員会》  
松尾 和典 中村 克己 太田 信博  
川越 和宣 高嶋 雅樹 廣田 豊

RID2700地区古賀英次ガバナーメッセージ  
「新しいロータリーは機会の扉を開く」  
八幡西RC谷良樹会長メッセージ  
「健康第一」

例会場・事務局 北九州市八幡東区西本町1-1-1千草ホテル  
TEL093-681-0694 FAX093-681-0984  
例会日：毎週金曜日 12:30～13:30

## 次回例会のお知らせ 10月2日(金)「北九州ファッション協会」とは？ 新北九州ファッション協会・Kfa CEO 池浦博文様

### 本日の例会 2020年9月25日(金)

1. ロータリーソング “四つのテスト”
2. 来客紹介
3. 出席状況の報告
4. 会長の時間
5. 各委員会報告
6. ニコニコボックスの報告
7. 幹事報告
8. 卓話 故 舟木義治 会員を偲ぶ会

### 出席報告

例会食事カロリー 1,180 Kcal

・会員数	47名
・当日の出席者	38名
・ゲスト数席者	1名
・ビジター数	0名
・会員出席	80.85%
・前々例会の修正出席率	80.85%

### 幹事報告

幹事 紙上 義全 君

1) 次回例会の卓話の時間に  
「故舟木義治会員を偲ぶ会」を行います。

2) 例会臨時変更のお知らせ

★小倉中央RC

9月28日(金) 18:30～ は通常例会に変更

★小倉RC

10月30日(金) 休会

★戸畑RC

10月1日(木)は9月28日(月)12:30に変更  
合同ガバナー公式訪問

10月8日(木) 18:30～

10月22日(木) 休会

★戸畑東RC

10月5日(月) 18:30～

★若松RC

9月28日(月)、10月26日(月) 休会

10月19日(月) 18:30～

★若松中央RC

9月23日(水) 18:30～ は通常例会に変更

### 前例会の記録 2020年9月18日(金)

### 会長の時間

会長 谷 良樹 君

来月から、行くと意思表示をした診療所で、PCR検査が出来るように準備が進んでいます。また、65歳以上の方は、ほぼ無料でインフルエンザの予防接種を受けることが出来るようになります。また、80～90歳の方が、今までインフルエンザの予防接種を受けたことがないが、今回は受けた方が良いのかどうかを相談するために内科診療所に来院するので、大混乱になると思います。更に、発熱した患者さんに、インフルエンザとPCR検査のどちらが優先なのか、あるいは両方出来るのか、まだ分からないので、困っているところです。



## 同好会報告

### 野球同好会

赤田 隆一 君

同好会メンバーの方にはLINE等でお知らせしていますが、本日19時から高炉台公園野球場で練習を行います。勿論、野球同好会以外の方も運動出来る格好で遊びに来てください。・・・この後、野球場のコンディションが悪く、残念ながら中止となりました。

### ゴルフ同好会

松尾 和典 君

今事業年度第1回目のゴルフコンペを行います。11月8日(日曜日)に若松ゴルフ倶楽部で行います。この時、前回の取り切り戦の表彰式も同時に行う予定です。



### 【ニコニコボックス】

- ・本日の卓話者 古森弘一様を歓迎して。  
伊豆、井口、藤本、吉田浩二、江藤、小嶋、八尋、村山、是此田、安東、岸野、山口、江崎、谷、浜崎、中村の諸君
- ・早退のお詫び  
金久保、坂本の諸君

## 本日の卓話

### 「北九州建築タカラ箱」

株式会社 古森弘一建築設計事務所  
代表取締役 古森 弘一 様

### 小嶋会員からのご紹介

九州大学六本松キャンパス跡地に建つ、福岡県弁護士会館建築のための九州全体のコンペティションに於いて、30件中のトップで選ばれた方です。一般住宅から公共施設までを手掛けている北九州の誇るべき人材です。八幡市民会館存続活用の件で出来た、全国建築家ネットワークの中で、何とかそれを残そうとするうねりが起こり、その中心的な人物が古森さんでした。

### 卓話内容

先ず、小嶋さんには、八幡市民会館存続活用の件でお世話になりましたが、このような事案は全国で沢山あり、建築家として残そうと考える人は多くいますが、市民として残そうと考え行動する小嶋さんのような人はいないと思います。

建築の勉強をしていると教科書に北九州の建物が多く出てきます。先生からこの建物は北九州のどのような場所に建っていてどのような状況なのかを尋ねられることが多くありました。そして、北九州にそのような建物が多くあり、このことを北九州の市民が知らないという事が分かり、地元の方にこのことを伝える役割も重要なことだと考えるようになりました。

北九州に戻ってきて有名建築を見ると、磯崎新、村野藤吾、菊竹清訓、黒川紀章の四人が建てていることに気づきました。学生時代から研究していた建築家が北九州に有名建築を建てていたのです。ある日、スターフライヤーから機内誌に北九州の建築を紹介することに協力してくれないかと連絡があり、北九州の建築の部分写真を掲載していましたが、この事がきっかけで展覧会を開くことになりました。その展覧会を開くまでの1年間に整理研究をした結果、北九州の有名建築物が市内や近郊の様々な場所に点在して現存していることが分かりました。これは、東京丸の内とは大きく違います。丸の内では、土地が高価であるため、建物が立て替えられながら時代が過ぎ、当時の建物が残る確率が低くなりました。しかし、北九州では時代の中心地が、門司、若松、戸畑、八幡、そして小倉と移り変わったことで、当時の名建築物が点在して残っていることが多いようです。更に、当時は予算のことを考えずに有名建築家に建築を依頼しているようで、これも重要な要件であるようです。地図や年表に建築を並べることでこのようなことが分かりました。

(このような主旨で、様々な写真を見せて頂きました)

